

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭63-131290

⑬ Int. Cl.⁴H 04 N 9/09
9/097

識別記号

庁内整理番号

A-8321-5C
8321-5C

⑭ 公開 昭和63年(1988)8月26日

審査請求 未請求 (全2頁)

⑮ 考案の名称 カラーカメラ

⑯ 実 願 昭62-18164

⑰ 出 願 昭62(1987)2月10日

⑱ 考 案 者 大 室 隆 司 神奈川県川崎市中原区今井上町53番地 キャノン株式会社
小杉事業所内

⑲ 出 願 人 キャノン株式会社 東京都大田区下丸子3丁目30番2号

⑳ 代 理 人 弁理士 日比谷 征彦

㉑ 実用新案登録請求の範囲

- 1 対物光学系からの光像を色分解する色分解プリズムに固体撮像素子を結合したカラーカメラにおいて、前記色分解プリズムの光出射面にガラスブロックを接合し、該ガラスブロックの端面にハンダ層を接着し、該ハンダ層と前記固体撮像素子のケーシングに接着したハンダ層との間に他のハンダ層を埋めることにより、前記ガラスブロックと固体撮像素子とを接合したことを特徴とするカラーカメラ。
- 2 前記ガラスブロックは前記色分解プリズムに接着した色補正フィルタと前記固体撮像素子の受光面内を囲む防塵枠の外側に設けるようにし

た実用新案登録請求の範囲第1項に記載のカラーカメラ。

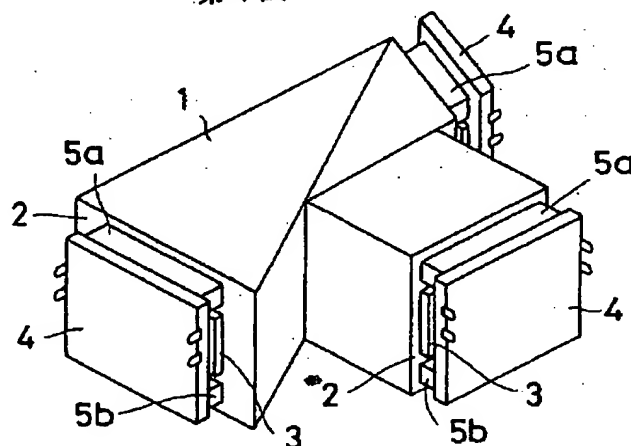
- 3 前記ガラスブロックの材質は前記色分解プリズムと同材質とした実用新案登録請求の範囲第1項に記載のカラーカメラ。

図面の簡単な説明

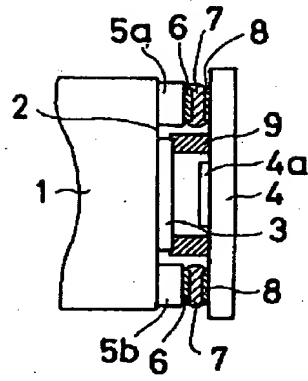
図面は本考案に係るカラーカメラの一実施例を示し、第1図はその斜視図、第2図は部分断面図、第3図は固体撮像素子の平面図である。

符号1は色分解プリズム、2は光出射面、3はフィルタ、4は固体撮像素子、5a、5bはガラスブロック、6、8は特殊ハンダ層、7は標準ハンダ層、9は防塵枠である。

第1図



第2図



第3図

